CHUBU
取扱説明書

型式　DA－13AA
DA－23BA
DA－33CA

IHグリドル

このたびは、IHグリドルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
なお、正しくご使用されなかった場合は、保証対象外となります。

●お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

●仕様および外観は性能向上のため予告なく変更する場合があります。

もくじ

株式会社 中部コーポレーション

1　安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守って下さい。
●表示と意味は次のようになっています。

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害*の発生が、想定される内容を示します。

＊物的損害とは、家屋・家財および家畜ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意	△ は注意（危険・警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△ の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体意的な禁止内容は、⃠ の中や近くに絵や文字で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
アース工事	● は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、● の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「アース工事を必ず行うこと」を示します。

⚠ 警　告

●お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること
もし損傷があれば販売会社へ損傷の状況を（梱包箱と共に）連絡してください。損傷のまま使用しますと、感電、火災、ケガの原因となります。

損傷確認

●修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理しないこと
異常動作してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。

分解禁止

●電源コードを傷つけたり、汚さないこと
加工したり、引張ったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。

禁　止

⚠ 警　告

●吸気口、排気口をふさがないこと
ユニット等の温度が高くなり、やけどする恐れがあります。

●湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

●屋外で使用しないこと
雨水のかかる場所で使用すると、漏電・感電の原因になります。

●振動、衝撃の多い場所には設置しないこと
機器の故障の原因になります。

●粉塵の多い場所には設置しないこと
機器が故障し、火災・漏電の原因になります。

●アース工事を必ず行うこと
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業社による第３種設置工事が必要です）

●電気配線工事は、電気工事の法的有資格者が行うこと
接続・固定が不完全な場合、漏電・火災の原因になります。

●電源は三相２００Ｖを使用すること
異なる電源を使用すると機器が異常発熱し、機器の破損・火災の原因となる恐れがあります。

●絶縁試験（メガーテスト）をしないこと
メガーテストを行うと、製品が焼損または破損します。

●製品１台ごとに１個の漏電遮断器（高調波サージ対応形）を設置すること
（推奨漏電遮断器定格電流：15A　感度電流 30mA）
この工事をしないと、異常時に配線が発熱し、火災の原因になります。

●心臓用ペースメーカーをご使用の方が、本機をご使用される場合は、心臓用ペースメーカーの取扱説明書及び担当医師の指示に従うこと
本機の動作がペースメーカーに影響を与える恐れがあります。

⚠ 警　告

●本体に水をかけないこと

漏電・感電・火災の原因になります。

水かけ禁止

●濡れた手で漏電ブレーカーなど電気部品に触れたり、スイッチ類を操作しないこと

感電の原因になります。

濡手禁止

●運転中・運転後は、操作部以外に触れないこと

運転中・運転後は、高温になっている恐れがあるので、操作部以外に触れるとヤケドの原因になります。清掃などによりやむを得ず触れる場合は、冷めた事を十分ご確認ください。

接触禁止

●子供など取扱に不慣れなかただけで使わせたり、幼児に触れさせたりしないこと

やけど・ケガ・感電の原因になります。

禁　止

●異常時は運転を停止し、元電源を切って、すぐに最寄の販売店へ連絡すること

異常のまま運転を続けると、感電・火災の原因になります。

元電源 OFF

⚠ 注　意

●**丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること**
据え付けに不備があると転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。

水平設置

●**吸気フィルターに目詰まりがないこと**
電気部品を損傷する原因になることがあります。

目詰注意

●**吸気フィルターが取付けられていること**
ユニット内にほこりなどがたまり、漏電・火災の原因になります。

取付厳守

●**磁気製品を近づけないこと**
磁気製品を近づけるとそれが壊れる場合があります。

禁　止

●**機器使用後は本機に接続してある漏電遮断器を「OFF」にすること**
機器使用後も漏電遮断器が「ON」のままの場合、発熱・発火の原因になることがあります。

元電源 OFF

●**長時間使用しない場合は漏電遮断器が「OFF」になっていることを確認すること**
長時間、漏電遮断器が「ON」のままの場合、発熱・発火の原因になることがあります。

元電源 OFF

●**このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品の目立つ所にテープ止めすること**

テープ止め

●**廃棄は専門の業者か、最寄の販売会社に依頼すること**
放置しますとケガの原因になることがあります。

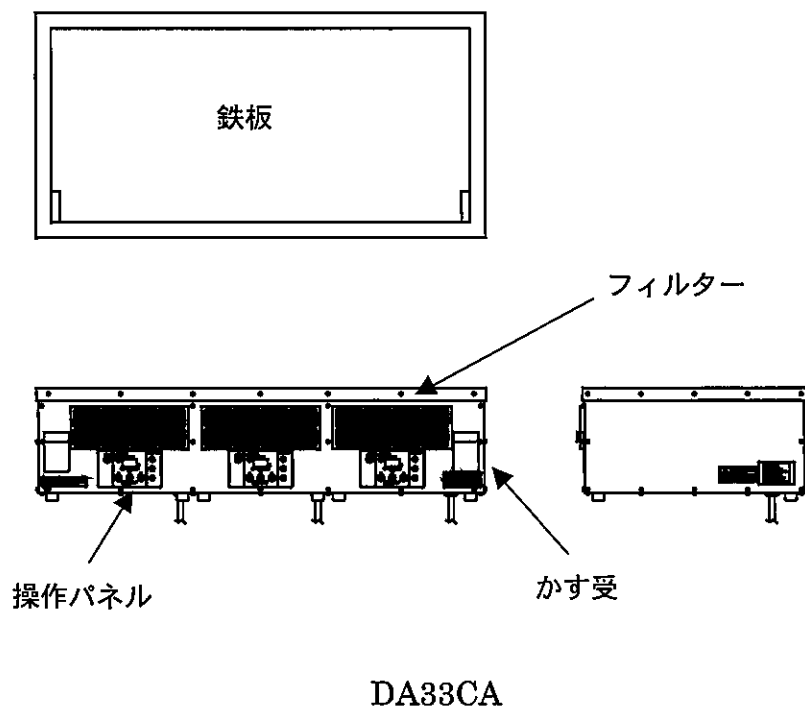
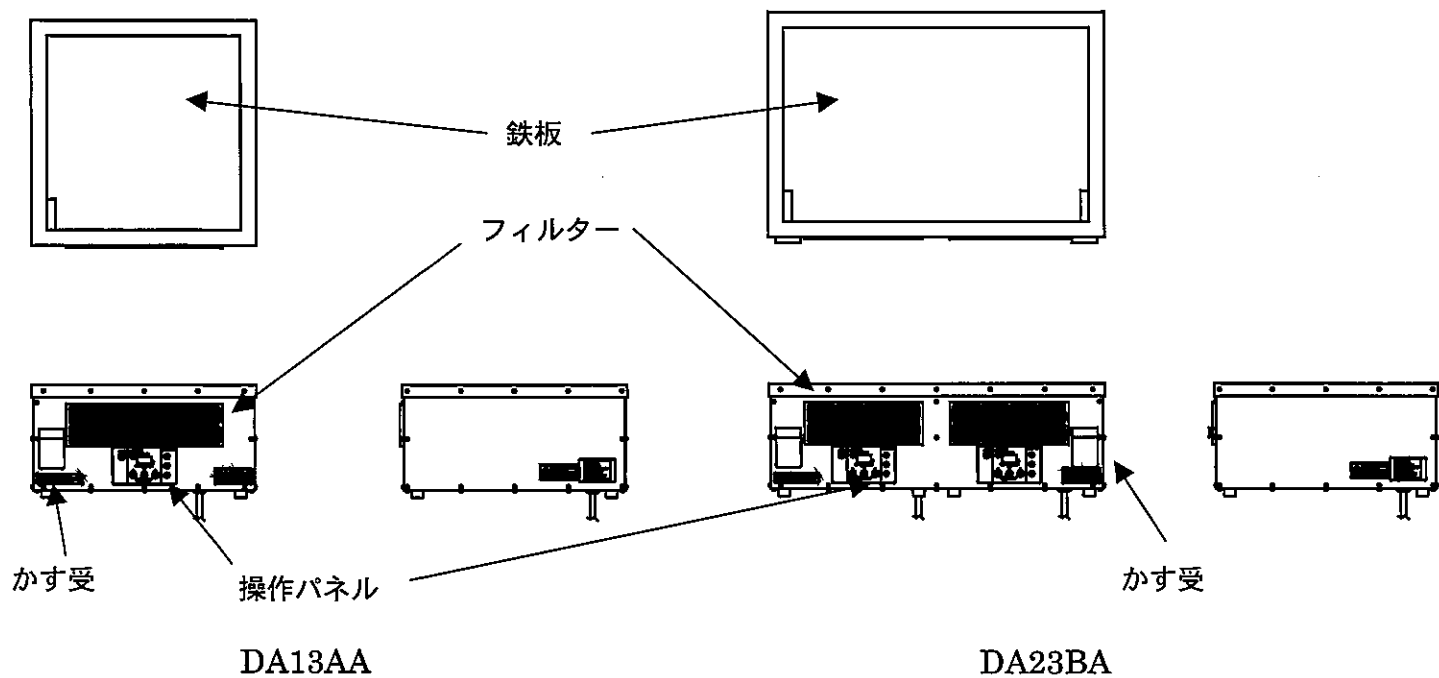
専門業者

●**鉄板焼による調理以外の目的で使用しないこと**
火災の原因になることがあります。

禁　止

2　各部の名称

鉄板
フィルター
かす受
操作パネル
かす受
DA13AA
DA23BA

鉄板
フィルター
操作パネル
かす受
DA33CA

3　設置および使用前の準備

警　告

●**吸気口、排気口をふさがないこと**
ユニット等の温度が高くなり、やけどする恐れがあります。

●**湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと**
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。

●**屋外で使用しないこと**
雨水のかかる場所で使用すると、漏電・感電の原因になります。

●**排水の熱（熱気）が、本体下部に回り込まないように施工すること。**
排熱の影響で、機器の冷却が悪くなり、故障の原因となります。

●**振動、衝撃の多い場所には設置しないこと**
機器の故障、油の飛散による、やけど・ケガ・感電の原因になります。

●**粉塵の多い場所には設置しないこと**
機器が故障し、火災・漏電の原因になります。

●**アース工事を必ず行うこと**
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業社による第３種設置工事が必要です）

●**電気配線工事は、電気工事の法的有資格者が行うこと**
接続・固定が不完全な場合、漏電・火災の原因になります。

●**電源は三相２００Ｖを使用すること**
異なる電源を使用すると機器が異常発熱し、機器の破損・火災の原因となる恐れがあります。

●**絶縁試験（メガーテスト）をしないこと**
メガーテストを行うと、製品が焼損または破損します。

●**製品１台ごとに１個の漏電遮断器（高調波サージ対応形）を設置すること**
（推奨漏電遮断器定格電流：15A　感度電流 30mA）
この工事をしないと、異常時に配線が発熱し、火災の原因になります。

⚠ 注　意

●丈夫で平らな不燃構造の床の上に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒・落下によるケガなどの原因になることがあります。

水平設置

●吸気フィルターに目詰まりがないこと

電気部品を損傷する原因になることがあります。

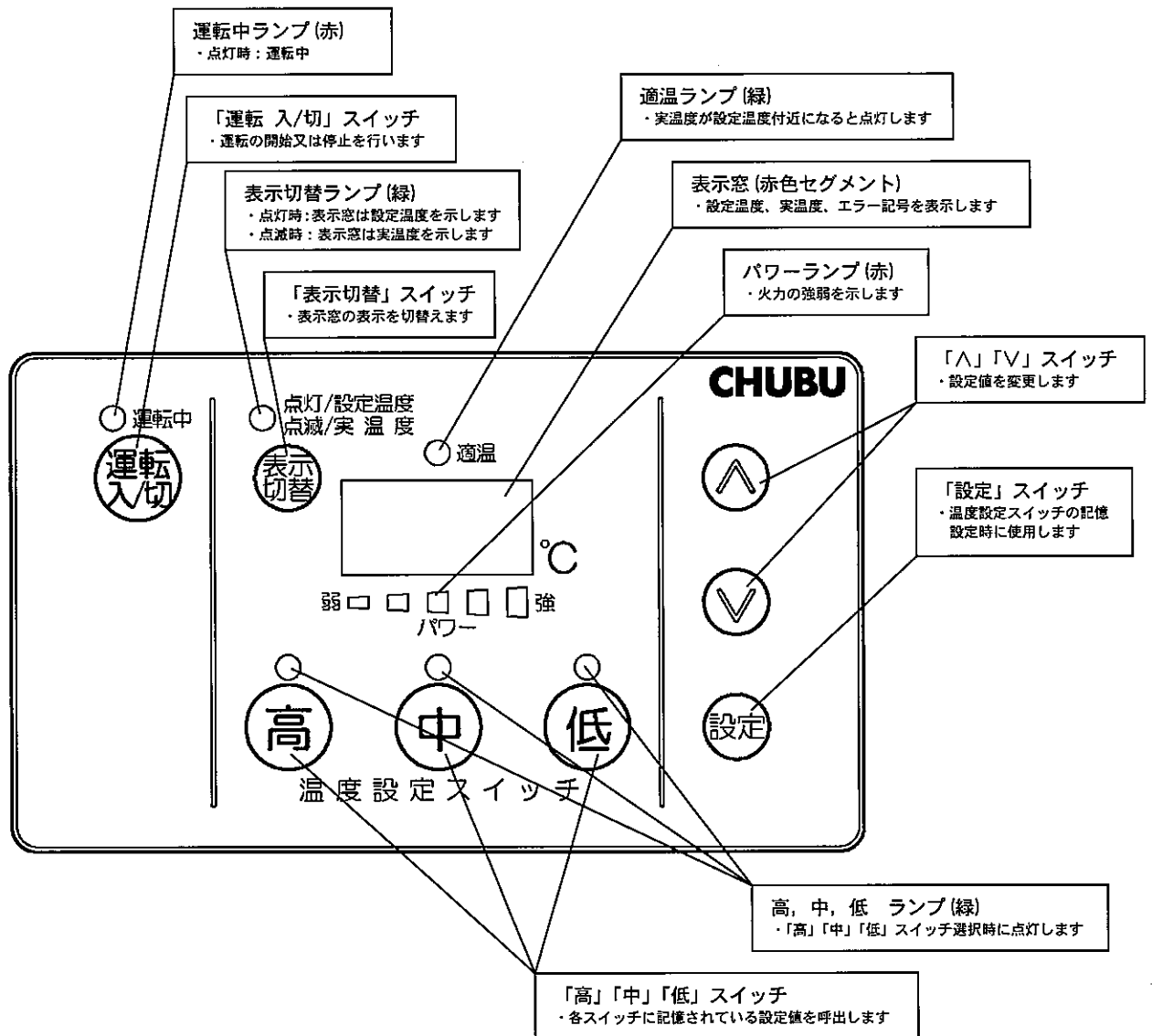
目詰注意

●吸気フィルターが取付けられていること

ユニット内にほこりなどがたまり、漏電・火災の原因になります。

取付厳守

4　使用方法

操作パネルの説明

1. 運転方法

(1)電源を入れます。(漏電遮断機を「ON」にします。)

(2)希望の鉄板温度を設定する。

●操作パネルの温度設定スイッチ(「高」「中」「低」スイッチ)を押すと、スイッチに記憶された温度を設定できます。
　→表示窓に、設定温度が表示されます。
　→選択した「高」「中」「低」スイッチのランプ(緑)が点灯します。

●「∧」又は「∨」スイッチを押すと、1℃単位にて温度を設定できます。
　→表示窓に、設定温度が表示されます。(設定可能温度 50～250℃)

(3)運転を開始する。

●「運転 入/切」スイッチを押すと、運転を開始します。
　→運転中ランプ(赤)が点灯します。

●「表示切替」スイッチを押すと、表示窓の表示の実温度と設定温度の切替えが可能です。
　→表示窓が設定温度を表示している場合は、表示切替ランプ(緑)が点灯します。
　→表示窓が実温度を表示している場合は、表示切替ランプ(緑)が点滅します。

●運転中でも設定温度の変更が可能です。
　→設定温度を変更すると、表示窓が実温度を表示している場合は、設定温度の表示に切替ります。

(4)適温になったら、食材を投入します。

●鉄板温度が、設定温度付近まで到達したら食材を投入し調理します。
　→適温ランプ(緑)が点灯します。

(5)運転を停止します。

●運転中に「運転 入/切」スイッチを押すと、運転を停止します。
　→運転中ランプ(赤)が消灯します。

(6)冷却ファン停止後、電源を切る。(漏電遮断機をOFFにする。)

2.「高」「中」「低」のパワー設定記憶手順

(1)記憶させたいスイッチを選択します。

●表示窓の表示が点滅するまで、「設定」スイッチを押したまま、記憶させたいスイッチ(「高」「中」「低」いずれかのスイッチ)を長押しします。

(2)記憶させたい温度に変更します。

●「∧」又は「∨」スイッチを押すと、1℃単位にて温度を変更できます。
　→設定可能温度 50～250℃

(3)変更したパワーを記憶させます。

●「設定」スイッチを押すと、記憶します。
　→表示窓は、記憶した温度を表示します。

お願い

●初めてお使いになる時は、保管時にホコリ・ゴミなどが付着している恐れがありますので、専用鉄板を清掃してください。また、鉄板特有の匂いを消し、油のなじみをよくするため、野菜クズを使って空焚きをしてください。

5　日常の点検とお手入れの方法

1．フィルターの手入れ

⑴ 電源を切り（漏電遮断機を「OFF」にします)、機器が十分に冷えている事を確認してください。
⑵ フィルターカバーを手前に引き抜いてください。
⑶ フィルターカバーよりフィルターを外し、中性洗剤で浸け置き洗いをしてください。
⑷ 自然乾燥させた後、組付けてください。

注　意
フィルターの手入れは１週間に１回、又は清掃時期お知らせサイン「ＦＩＬ」が
表示されたら行って下さい。清掃時期お知らせサインは、フィルター清掃後、
「セット」スイッチにてリセットして下さい。
使用環境が悪い場合や使用頻度が多い場合は、手入れの回数を増やしてください。
フィルターの無い状態や、フィルターが目詰まりした状態で運転をしないでください。
電気部品が壊れる原因となります。

2．機器本体の清掃

湿った布で拭いてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を布などにしみこませて拭いてください。

6　消耗品の紹介

1，フィルター

フィルターの目詰まりが取れなくなったら、新品と取り換えてください。
販売店に連絡していただければ有償でお送りします。

2，冷却ファンモーター

通常は３年に１回を目安として新しいものと取り替えてください。
交換作業は、作業専門者が行う必要がありますので販売店に連絡してください。
有償でお取り替えします。

7　故障の見分け方と処置方法

お願い！ 故障かな？と思ったら、次の事をお調べください。それでも具合の悪いときは、販売会社または最寄の当社営業所へご連絡ください。

症状	原因	処置方法
表示窓に何も表示されない	電源コードが外れています。	電源コードを正しく接続して下さい。
	漏電遮断器がOFFになっています。	漏電遮断器をONにして下さい。
表示窓に、ＯＨと表示され加熱が停止した	吸気口からの吸気に不具合があり制御ユニット内の冷却ができていない。	フィルターを清掃して下さい。 吸気口を確保して下さい。 「運転 入/切」ｽｲｯﾁを押すとエラーを解除します。
	排気口（本体下部）が塞がれており、制御ﾕﾆｯﾄ内の冷却ができていない。	排気口（本体下部）を確保して下さい。 「運転 入/切」ｽｲｯﾁを押すとエラーを解除します。
表示窓に、ＣＨと表示され加熱が停止した	吸気口からの吸気に不具合がありコイルユニット内の冷却ができていない。	フィルターを清掃して下さい。 吸気口を確保して下さい。 「運転 入/切」ｽｲｯﾁを押すとエラーを解除します。
	排気口（本体下部）が塞がれており、ｺｲﾙﾕﾆｯﾄ内の冷却ができていない。	排気口（本体下部）を確保して下さい。 「運転 入/切」ｽｲｯﾁを押すとエラーを解除します。
表示窓に、ＬＵと表示され加熱が停止した	機器に必要な電圧が低い。 単相電源で運転している。	正しい電源を使用してください。
	瞬時停電が発生しました。	「運転 入/切」ｽｲｯﾁを押すとエラーを解除します。
表示窓に、ＯＳと表示され加熱が停止した	温度ｾﾝｻｰに異常があります。	販売店へ連絡して下さい。
表示窓に、ＳＬと表示され加熱が停止した	鉄板温度が設定温度付近になるまでに時間がかかりすぎています。	運転中は適温ランプが点灯するまで、食材を投入しないで下さい。 「運転 入/切」ｽｲｯﾁを押すとエラーを解除します。
表示窓に、Er1と表示され加熱が停止した	本製品内部のＣＰＵメモリーに異常が発生しました。	漏電遮断器をＯＦＦにし、電源を再投入して下さい。
表示窓に、Er2と表示され加熱が停止した	本製品内部のＣＰＵに異常が発生しました。	漏電遮断器をＯＦＦにし、電源を再投入して下さい。
表示窓に、FILと表示された	フィルター清掃警報が出ました。 （100時間毎に表示）	フィルターを清掃して下さい。 ・「設定」以外のスイッチを押すと通常表示となり、1分後に再びFIL点滅（警報一時解除） ・「設定」スイッチを押すとブザー音が鳴り、解除されます。
機器の金属部分に触るとピリピリと不快な感触がある	アースが接続されていません。	有資格者によるアース工事を行って下さい。
鉄板からチリチリと音がする	温度制御の為、火力を絞って運転している時に、チリチリと音がしますが、故障ではありません。	――――――――

8　仕様

品名	ＩＨグリドル		
型式	ＤＡ－１３ＡＡ	ＤＡ－２３ＢＡ	ＤＡ－３３ＣＡ
外形寸法（幅×奥行×高さ ㎜）	600×600×300	900×600×300	1200×600×300
鉄板寸法（幅×奥行×厚さ ㎜）	530×530×9	830×530×16	1130×530×16
定格電源	3相200V　50/60Hz		
定格消費電力	3kW	3kW×2	3kW×3
質量	60kg	110kg	150kg

保　証　書

品　名	IHグリドル
型　式	DA−13AA DA−23BA DA−33CA
お買上日	年　　月　　日
保証期間	1　年
お客様の 住　　所	
お名前	
販売会社 住　　所	

※必ず各欄をご記入下さい。

●故障が発生した場合は本書記載内容により修理いたします。

1．保証期間内は無料修理いたします。
ただし、次の場合は保証期間内でも有料になります。
・誤った使用目的・使用方法・改造による故障。
・落下・火災・地震など天災地変による故障。
・消耗部品の交換。　・保証書のないもの。

2．保証期間後は、修理できる製品についてご希望により有料修理いたします。

3．保証書は紛失されても再発行いたしません。

4．保証書は日本国内で使用される場合のみ有効です。
(This warranty is valid only in japan.)

5．保証期間の内外に関わらず、機械の故障により発生した業務上の保証（操業保証）はいたしません。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション
〒511−0944　三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1

アフターサービスについて

●保証書は記載内容をご確認の上大切に保管してください。紛失されても再発行は致しません。

●保証書にお買い上げ日、販売会社など所定事項の記入がないと有効とはなりません。記入がないときはすぐにお買い上げの販売会社にお申し出下さい。

●万一、故障した場合には、保証期間中は保証書の記載内容に準じて無料修理を致します。

●詳細は保証書をお読み下さい。

●保証期間内の修理などアフターサービスについてご不明のときは、お買い上げの販売会社、または、最寄りの当社営業所までご連絡下さい。

CHUBU
株式会社 中部コーポレーション
●お客様窓口　TEL　0594(32)1131
フード機器事業部／三重県桑名市大字芳ヶ崎字堂ヶ峰1533の1　〒511−0944
東　京／TEL　03(5833)9968　大　阪／TEL　06(6788)2251
名古屋／TEL　0594(32)1130　福　岡／TEL　092(474)1312